

各支部長:所管長:学校長 殿

青森県剣道連盟  
会長 増田知幸  
(公印略)

## 剣道段位青森臨時審査会開催の通知

下記により、当連盟主催の令和元年度剣道段位青森審査会を開催いたしますので、貴支部、中・高等学校、一般剣士に広くご伝達下され、受審希望者をお取りまとめのうえ、お申し込み下さるようご通知のほどお願い申し上げます。

なお、受審者の申込み人数によって審査時間を変更しますので、その際は時間変更の事務連絡でお知らせします。

### 記

- 日時 令和2年1月12日(日)
  - 初段、二段  
受付時間 午前8時30分～9時まで  
学科試験 午前9時10分～9時30分まで  
開始式 午前9時40分～  
実技審査 午前9時50分～
  - 三段、四段、五段  
受付時間 午前12時～12時30分まで  
学科試験 午後12時40分～午後1時00分まで  
開始式 午後1時10分～  
実技審査 午後1時20分～
- 会場 みちぎんドリームスタジアム(旧青森市スポーツ会館 青森市合浦 1-13-1)
- 対象 初段～五段
  - 受審資格は審査日当日の年齢及び修業年限等の条件を満たしていること。
  - 初段は審査当日に満13歳に達した者
  - 20歳以上で1年以内に県内の講習会(青森、弘前、七戸)を受講していること。
- 内容 別紙参照
- 申込み 令和元年12月16日(月)必着
  - ※ 個人記載の申込書は、必ず受審者本人が審査当日に記載し提出すること。
  - ※ 事前に送付された「個人記載の申込書」は混同されないよう廃棄します。
  - 申込み先  
〒038-0903 青森市栄町1丁目 7-8 時吉重雄 宛  
メールアドレス [tokiyoshi@nittogishi.co.jp](mailto:tokiyoshi@nittogishi.co.jp)  
受審料は申込みと同時に、現金書留で納入してください。(郵便為替等不可)

- (2) 中学、高校生が学校から直に申込む場合は、学校名と証書送付先住所を記載してください。
- (3) 大学生、一般は支部経由で申込むこと。(支部長印が無いものは受理しません。)
- (4) 現級段位取得年月日・受領地の明確でないものは各支部で申込みを受理しないで下さい。又、県外での取  
得者はコピーを申込みと同時に各支部に提出してください。いかなる理由であってもコピーの無いものは、県連では受理しません。期日の遅れたものや電話・FAXでの申込みは受付しません。
- (5) 初段受審者は県連発行の1級免状のコピーを提出してください。
- (6) 剣道形または、学科のみの申込み者は前回受審地・日付を明記してください。
- (7) 今回の審査はメールの申込みも受け付けます。

- 6 備考
- (1) 受審料は申込み期日までに必ず納入してください。(現金での受付はいたしません。)
  - (2) 生徒、学生は必ず学年を記入してください。
  - (3) 支部から直接申込む中高生は学校名を忘れないで備考欄に記入すること。
  - (4) 申込責任者は備考欄に③のほか、受審者が身体障害や発達障害等で受審に配慮が必要な場合は、その旨ご記入ください。
  - (5) 剣道用具の確認(別添の平成31年4月1日施行の「剣道試合・審判規則改正新旧対照表」を参照のこと。その他、**学校名等がわかるような刺繍の剣道着等を着用しない。**(面ひもは適正な長さとする。))
  - (6) 各段の受審者が**2名以下**の場合は、当該段の**審査を実施しません。**(申込み後、事務局から責任者又は受審者本人に連絡します。)

担当:時吉事務局次長 090-8788-0832

## 令和2年1月剣道段位青森臨時審査会 申込書

支部名 \_\_\_\_\_ 支部長名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
 学校名 \_\_\_\_\_ 責任者氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
 自宅電話 \_\_\_\_\_ 勤務先電話 \_\_\_\_\_

※初段受審者は一級取得年月日を記入すること。(免状のコピーを送付すること)  
 ※現級段位取得年月日は、必ず証書の年月日を記入すること。  
 ※生徒、専門学校生、学生は学年を記入すること。

番号	受審 段位	フリガナ 氏名	性別	生年月日	学 年	年 齢	現級段位 取得年月日	現級段位 受領場所	形・学科 再受審	前 回 受審地	前 回 受審日	全 剣 連 登録番号	2019年受講歴 20歳以上の者対象	備考
1									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
2									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
3									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
4									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
5									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
6									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
7									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
8									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
9									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	
10									形・学科				○印願います 4月・5月・9月	

\* 受審料 初段7,000円 二段8,000円 三段9,000円 四段10,000円 五段11,000円 再受審(剣道形または学科のみ)2,000円

\* 受審料を添えてお申込み下さい。なお、取り消し、棄権の場合も受審料はお返ししません。

\* 合格登録料(当日納入) 初段 9,000円 二段 10,000円 三段 13,000円 四段 28,000円 五段 33,000円

受審番号		決定(事務局記入)	合・否
------	--	-----------	-----

令和 年 月 日

個人記載用：青森県剣道段位審査申込書							所属支部名(証書送付先)【 】			
受審種目・段位	剣道	段	フリガナ	生年月日	昭和	性別	男・女			
			氏名		平成			年	月	日生
			(旧姓 )		満年齢(審査日当日基準 歳)					
現住所	〒 (連絡先電話番号)									
職業	中学生・高校生・大学生・専門学校生・警察官・自衛官・教員・会社員・公務員・自営業・農業・水産業・団体職員・主婦・無職・その他(									
所属 (どちらかに記入)	生徒・学生	学校第 学年			(勤務先電話番号)					
	一般勤務先等									
現在所持級段位	剣道 段・級(左取得年月日) 昭和・平成・令和 年 月(取得場所) 青森市・弘前市・八戸市・県外( )									
費用		初段	二段	三段	四段	五段	再受審	20歳以上受審者の講習経歴(○印してください。)		
	受審料	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	形又は学科 2,000	1 青森市での伝達講習会		2019年4月
	登録料	9,000	10,000	13,000	28,000	33,000		2 青森市での全剣連後援講習会		2019年4月
	(70歳以上)	4,500	6,500	8,500	14,500	16,500		3 弘前市での伝達講習会		2019年5月
	推薦料	47,000	57,000	70,000	85,000	90,000		4 七戸町での伝達講習会		2019年9月
備考	<p>1 証書に記載するため氏名については正確に楷書で、フリガナはカタカナで記入し、姓名が変わった方は旧姓名を必ず記入すること。</p> <p>2 青森県以外で現在取得した段・級位を持っている方は、その証書のコピー又は当該都道府県剣道連盟発行の証明書を添えて申し込むこと。</p> <p>3 現在所持している級・段位の合格年月日については、証書の年月日通りに記入すること。</p> <p>4 初段の受審については、県剣道連盟会長が発行した一級合格者であること。</p> <p>5 生年月日、職業欄等の選択する欄については○印で囲むこと。</p>									

## 令和 2 年度 学科試験問題

### 【選択問題】

段位	問 題 内 容	
初段	①掛け声（発声）の目的 ※剣道指導要領参照 ③有効打突について ※剣道指導要領、剣道講習会資料参照	②構えと目付 ※剣道指導要領参照 ④打突の好機 ※剣道指導要領参照
二段	①攻め合い ※剣道指導要領参照	②試合の目的 ※剣道指導要領参照
三段	③虚実 ※剣道指導要領参照	④四戒（驚・懼・疑・惑） ※剣道指導要領参照
四段	①指導のねらい ※剣道指導要領参照	②審判員の心得 ※剣道試合・審判・運営要領の手引き参照
五段	③平常心 ※剣道指導要領参照	④師弟同行 ※剣道指導要領参照

### 【必須問題】

段位	問 題 内 容	
初段	「剣道の理念」及び「剣道修練の心構え」 ※剣道指導要領、剣道講習会資料参照	「稽古の意義」 ※剣道指導要領参照
二段		「礼の考え方」 ※剣道指導要領参照
三段		
四段		「剣道指導の心構え」 ※剣道指導要領参照
五段		

\* 選択問題は、各段とも上記問題から当日 2 問出題する。

\* 学科問題は『剣道指導要領』・『剣道講習会資料』・『剣道試合・審判規則・細則、運営要領』・『日本剣道形解説書』等から出題する。

## 令和2年度 実科試験内容及び実施要領

### 《剣道実技》

段位	人数編成	実科試験内容
初段	3組6人編成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 切り返し 2往復実施 (体当たりをする切り返し)</li> </ul>
二段		
三段	2組4人編成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稽古 相手を替えて2回実施</li> </ul>
四段	1組4人編成 (又は3人編成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稽古 相手を替えて2回実施 稽古は〔A-B → C-B → C-D → A-D〕 又は〔A-B → C-B → C-A〕の順序</li> </ul>
五段		

### 《日本剣道形》 実技合格者に対し実施する。

段位	人数編成	実科試験内容
初段	3組6人編成	太刀の形3本(1本目、2本目、3本目)
二段		太刀の形5本(1本目、2本目、3本目、4本目、5本目)
三段	2組4人編成	太刀の形7本
四段		太刀の形7本と小太刀の形3本
五段		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕太刀のみ太刀と小太刀を携行する。</li> <li>・ 打太刀、仕太刀は交代しないこととする。</li> </ul>